

## 組立に必要なもの



付属品 あて木(同梱)

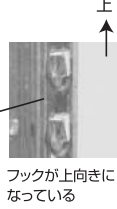
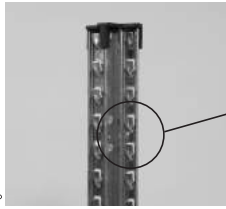


ご家庭でご使用のかなづちをご用意して下さい。

## STEP 1

### スチールフレームの上下を確認

箱から取り出したスチールフレームの上下の確認をして下さい。



フックが上向きになっている

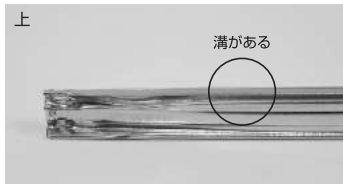


※注:下のキャップがはずれやすいので組み立ての際に床を傷つけないよう充分ご注意ください。

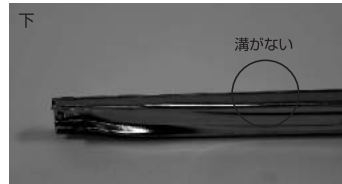
## STEP 2

### ビームの上下を確認

箱から取り出したビームの上下の確認をして下さい。

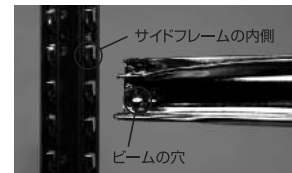


ビームを取付ける前に上下の確認をお願いします。内側にゆがみがあり棚板を載せる溝があるほうが上向きになります。

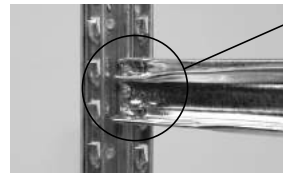


## STEP 3

### サイドフレームとビームの連結の仕方



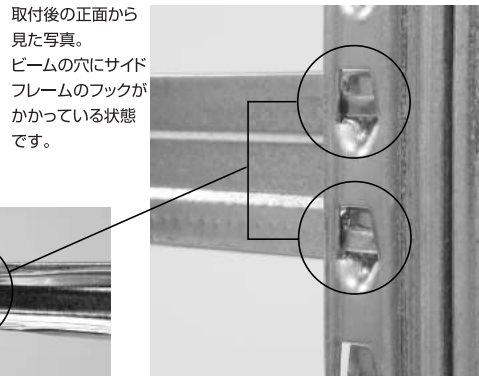
サイドフレームの内側のフックにビームに穴がかかるように取付けてください。



※注:ビームが入りづらい場合はサイドフレームに対して平行にとりつけるのではなく、やや斜め内側から片側ずつ取付けてください。



※注:取付けた時にビームの穴が曲がったり少しゆがんでサイドフレームに入らない場合は、マイナスドライバーで少し穴を広げてください。



取付後の正面から見た写真。ビームの穴にサイドフレームのフックがかかっている状態です。

## STEP 4

シェルフの組立をはじめましょう。

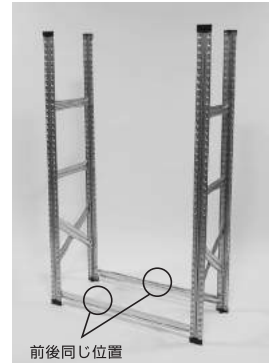
この組立説明書では高さ158cm4段タイプのシェルフを使用していますが、全てのシェルフも作り方は共通になります。

### 注意

- 1 組立には十分な場所を確保し、敷物を敷く等して床などに傷がつかないようにして下さい。
- 2 必ず二人以上で組立ててください。一人での組立は転倒や破損、床などを傷つける原因になります。



①下段より自分の好きな位置を決めて、ビームをスチールフレームの左右同じ位置に取り付けてください。次に上の写真を参考に同梱のあて木を使用して、かなづちでしっかりと叩いて下さい。後は同じ作業の繰り返しになります。



前後同じ位置

②前側のビームも①と同様に前後同じ位置に取り付けて下さい。



③次に上段の好きな位置に①と同様にビームを取付けます。これで上下段のビームとスチールフレームが固定され転倒しなくなります。

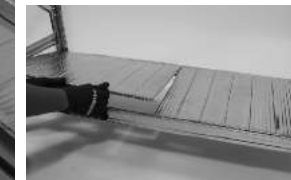


④中段の好きな位置に①と同様にビームを取付けます。



⑤全てのビームを取り付けた後ビームの溝に棚板を落とし込みます。

※注:W1200タイプの場合はW600の棚板を2枚使います。



⑥全てのビームに⑤と同様に棚板を取付けて下さい。



⑦完成品